月刊婦人政治雜誌

婦選

昭和二年十一月號　第一卷第十號

□婦選十一月號主要目次□

▼主張來議會と婦選
▼內外時事
▼時評婦人辯護士……市川房枝
▼松島事件の判決について……坂本眞琴、山川菊榮、與謝野晶子他數氏
▼公開狀、女子青年團長山脇房子氏に呈す……金子しげり
▼短歌、秋五首……山田邦子
▲陣頭の人、山川房子女史　伊藤伸子
▼ロシア革命十年祭と婦人……大竹清子
▼歐洲映畫會のこと……石本靜枝
▼初冬の家婦隨筆……生田花世
▼腹ふくる……葛岡滿津子
▼一人一話……池田榮
▼婦選ニュース、麴町だより其他

主張

來議會と婦選

府縣會議員の選擧を終つて今や、已成政黨も新興無産政黨も等しく第五十四議會に向つて、新しき戰鬪準備を整へつゝある

新しき戰鬪とは何か。即ち明年の總選擧を控えて、普選法の改正運動を來議會に起さんとする事である。

蓋し普通選擧法が國會議員選擧に先立つて地方自治體選擧に實施せられたのは、新しき選擧法をこれに依て試めし、共不備を見出した時には、議會に於て之が改正を行ひ、次の國會議員選擧に當るといふ當然の順序なのである。

從つて來るべき第五十四議會はその當然の選擧改正を議せらるゝべき規定の運命を負ふた議會なのである。

今の所民政黨は、府縣議戰で苦さを味つた各條、例へば選擧運動者の資格とか、ポスターや立看板の制限取締等について、或は罰則に對して、しきりに改正案を作つてゐるのに對して、無産政黨は、社會民衆黨も、日勞黨も等しく徹底普選の獲得を目指して、運動の準備を整へつゝある。前者が自黨の勢を張るに都合よき改正を望みつゝあるに對して、後者は純然たる理論の上から堂々と打つて出でんとしつゝある。前者の改正案中には婦選は含まれてゐないが、後者の徹底普選とは、大部分が婦選である事はいふ迄もない。

婦選はもと〱議政壇上に扱はれる場合選擧法改正以外の何物でもない。從つて國會選擧を控えた選擧法改正の爲の來議會こそは、將に婦選の取扱はるべき當然の機會なのである。

然るに前述の如く、今日迄の所では、已成政黨は未だ何れも婦選の問題に手を染めて居らず無産政黨また理論の上に何も踏み出してはゐない。

然し乍ら、府縣會議戰の苦鬪の中に彼等は何れも實際問題としての婦選に就て考へさせらるゝ事がなかつたのであらうか。

婦人自身は今や彼の自治體の實戰を目擊して、抽象の婦選より徐ろに、實際問題としての婦選に目ざめ來つてゐる。實に百聞一見にしかず、實物見學の賜はめざましい。玆に我等の運動の新しき力の出で來つた事實、この當然の推移に對して、無産黨はまづおき已成政黨は尙無關心を裝はうとするのであらうか

然し乍ら我等は彼の中央に於て死物の觀ある愛國婦人會が、地方自治體に於ては陰然一ケの政治的勢力として存在する事實這般の府議戰にも巧妙にこれが利用された事實を知らない譯には行かない。

過日女子青年團の發團式に、紅唇の處女が叫んだ婦選の要求に、當事者は周章狼狽、之れを葬り去るに急であつたが、我等は寧ろその周章せる人々の正直に微笑むと共に、女子青年團の前途に、愛國婦人會と相似たる運命の横はるを感知する。婦人の力の利用(語のよしあしに不拘)――それは今日迄常に行はれ來り、今後も續いて行はるゝであらう。

そこに婦選による婦人の力の利用がある。どうせ利用に値する程の力ならば一思に明るみで大きく認る事が、今日の已成政黨に出來得ないのであらうか。

私等は議席を有する點に於て來議會に於ける已成政黨の力を認める。そして結社權でも公民權でも、彼等が可とするものに對して此際の選擧改正に併せ含んで取扱はるゝ事を切望するものである。(S)

婦選ニュース

◇麗日會婦選の資金募集

婦選獲得同盟の後援團體として大正十四年春創立の麗日會では、十月二日青山會館に於て婦選運動資金募集の爲「歐洲映畫の會」を開催、純益九百餘圓を擧げて、婦選獲得同盟に寄附した。

◇婦選獲得同盟の請願運動

右は、六萬部の發送を已に終つたが、其後署名捺印の上返送し來る者引續き、十月二十日迄に整理濟の分は約一萬五千部といふ好成績で、會員、議會兩委員會總動員にて、明細な署名者名簿及統計の作製中である

◇勞農黨婦人部新設

勞働農民黨では、婦人勞働者の救濟其他、婦人を中心とした社會運動に着手し、その委員として同黨中央執行委員林正樹氏夫人つる子女史を擧げた。

◇日勞系婦人同盟成る

日本勞農黨系の全國婦人同盟は愈十月二日協調會館に發會式擧行、無産勞働婦人に依て婦選要求其他の多數決議を成したか、早速實行運動の手初めとして、十七日市內各所に行はれた婦風廓淸聯合會主催の廢娼デーに參加した。因に勞農系の關東婦人同盟も全國的に擴大され十七日發會式を見る筈であつたが都合で無期延期となつたといふ。

◇婦人市政研究會の公民講座

婦人市政研究會では、婦人の公民講座を目下開催中であるが、修了後役場の書記となる資格を得られるなどの特典や、有料とした結果、申込者も堅實な人々のみである由。

◇高女校長會議と婦選

十月廿七日から三日間日本青年館に開催の全國高等女學校會議の懇話會席上論題に、東京府立第一高女校長市川源三氏は『婦選に對する各女學校長の態度』を提出したが、時節的各方面の注意を惹いてゐる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

松島事件とその示唆する諸點

坂本眞琴

「一」

「犯罪の證明なし」で、箕浦翁以下「無罪」との第一審判決、それで結構でせう。これで松島事件を一段落とみる事にも差閊のない所です。今もし、十年十五年間の過去に溯つて、特種の銀行、會社、大商店等の一切の收支と、そして一切の機密に使用せられたる國費の明細とを事實其儘に暴露し、そして、その暴露が示唆する所に從つて、嚴正なる法的摘發を試みたと假定しますならば、果して今回の箕浦翁の如き被疑者の何名を所謂政治家中から出す事でありませう。いゝえ箕浦翁の如くに被疑せられざる政治家が果して、いくらあり得る事でせう。政黨の歷史は、今日迄は、利權の歷史と相交錯して進展して居ります。利收の獲得せらるる所に、必らず、容疑の實體が横つて在るでせう。しかし重要なる是等の記錄は決して眞實そのまゝにはなされません。で確然たる「證明」は求め難いかも知れません。そうして又利害を共通し、類似の事實を互に保有する政黨の何れもが、永らく、この種の事項の摘發を相見互的になさなかつたものと私には信じられます。

　では、箕浦翁一味のみが、どうして犧牲の槍玉に揚げられたか、それは衆議院内のあの泥試合の一飛沫と見るべきだと思ひます。三派内閣を、各々我黨内閣と心得ていた人々の、間もなき其聯立の破滅と共に、直ちに反對黨として相まみえ、深くその事物の本體の檢討をもなさずに、あらゆる攻擊の材料を覓め、泥試合に精進したものです。その最も拙劣至極な一材料として持ち出されたのは、三派内閣時代に發生した松島遊廓移轉問題でした、この試合の材料は持ち出した者自らを傷け、且つは已成政黨の醜惡の一面を暴露し、その上に箕浦翁、岩崎氏等のその黨の首領格を未決監に送つた丈が、その効果となり終つたのは誠に笑止の極みとでも云ふ可きでせう。

　ですから、一切の政黨の過去の罪禍を一つ一つ摘發して假借なきを期するならば、兎も角も、でない限りは、氣の毒な犧牲とも見る事の出來る箕浦翁其他に『證明なし』の判決を下すのは至當の事かも知れません檢事局は此判決に對し第二審を要求してゐますが、二審三審を重ねた處で、證人の陳述によつて一の推斷を下す判官の「心證」以外には物的の『證明』は得がたい事でせう。

　自ら烏もちに足を入れた樣な政黨の人達は、健忘な國民によつて、一刻も速に、この問題が忘失し去らるる事を希つておるでせう。しかし心ある國民は、この問題を通して今日迄の政黨の内部をはつきりと裁くに到つた事でせう。これはこの問題が齎した喜ぶべき大きな副産物です。

「二」

　更に、この事件の發端が、大阪の遊廓の移轉にある點から、私はこれを一の婦人問題に關聯する事象としてみ、その樣な見方からして、今回渦の中の人々の心理に批判と論評とを加へてみたいと思ひます。

　凡そ『營業』は一定の目的と商品とを有す可きものです『貸し座敷』業は國家の公許する所であり、且つ近年迄は官憲の保護下にあつた觀さえあつた營業です。でありますから、この『貸し座敷』と云ふ營業にも亦一定の目的と商品とが存立すべきです。（この商品に就いて私達はその野蠻性と不法と恥辱とを絶叫してやまない）ところが、營業を公許し、寧ろ保護迄加へて來た官憲の人々もこの營業の目的と商品とが醇風美俗と相背反する事丈は流石に否みがたかつたと見えて、此營業の地域を一般公衆と隔離し、一定の地帶に集團せしめ、そこに一個の『風俗紊亂地帶』と構成せしむると云ふ世界第一の姑息手段を執り、明治末期頃迄に於て散娼を集團せしめ、此風俗地帶をほゞ完全に實現せしめました。然るに都市の急激な膨張や頻々たる『地帶火事』の爲、この集團地帶の移轉と云ふ事が必要とされ、そしてその移轉は屢次に實行されていつたものです。近年に於ける大阪市の膨張は、松島遊廓を他の半永久的地帶へ移轉せしむるのが妥當である如くにみえ、又その移轉豫定地は、その爲には最も適當であつたかも知れません。從つて、その樣な點のみから考へるならば、或は移轉運動に多少の意義を發見する事も、出來るかも知れませんが、しかも私は、それ等の一切に超越して、その根本である遊廓なるものゝ存在價値と、その廢止運動が我が日本の民間に於て、三十年來續けられており、特に松島事件の發生當時に於ては、その廢止の法律案が議會にさえ附されておつたと云ふ事實に對し、箕浦岩崎氏の如き政治家（特に下院に席を有する）が、全然無關心であつた事に對し私は憤懣の情に耐えません。岩崎氏にも箕浦翁にも一の詐欺や瀆職の行爲がなかつたとみる事は私は寸毫の異議を持ちません、しかも適法であると否とに係らず、遊廓なるものを、半永久的の地帶に移すと云ふ運動に指を染めた事實そのものが已に、公娼制度につける嚴肅な反省を欠き、民の聲に不忠實であり、婦人問題に不誠意であつたと私は斷じます。遊廓移轉運動に指をそめる前に、公娼制度の恥づかしき存立を嚴肅に檢討すべきであり、その廢止の爲に忍苦の活動を續けておる人々の上を偲ぶべきであつたと私は思ひます。即ち私は移轉運動の過程の功罪を問はず、運動の目的物に對する無檢討と無理想とを論評するものです。

　具體的にそれ等の聲や運動の奏効を瞭遠なりとみて民の聲を輕視し、婦人の運動の一切を總括的に蔑視する如きは、心ある政治家のとる可き態度ではありますまい。

　婦人參政權にしろ、公娼廢止にしろ、その運動の方法やら、運動當面の人々やらに對する批判は後として、先第一に、その問題の本質の前に嚴肅である可き事を、私は一般の社會とそして特に一切の政治家とに一層要求してやみません。

（十、二十五、夜）

婦選に對する女學校長の意向（その二）（大正十五年調査）

一女戶主（世帶主）一〇、二國税負擔者七、三家政育兒の責任なき者二、四寡婦及び夫なき世帶主五、

戊　範圍上

一國會議員だけ一、二市長村會議員に限る一、三被選擧權は與へず一、四其の他三

（3）幾年かの後何々の準備を經ての上にするかこれに贊するもの一〇〇名

一、其の年限

一五年以上一八、二十年以上三一、三二十年以上一六、四三十年以上三、五男子同樣の條件にて差支なき時一、六多數の婦人が要求する時一、七未定一六

二、其の準備の程度

一女子教育の普及發達四四、二公民教育の發達二四、三婦人の自覺と男女平等觀の確立一四、四日常生活の改善一、五社會的獨立の可能四、六選擧上の準備を經ての上九、七其の他二

（4）「婦人に對しては全く參政權を與ふべからず」といふことに對する贊否、これに贊成する者八名

與へざる理由

一婦人は參政權を欲せず三、二婦人の職は家政に在り三、三與ふるも何等の利益なし一、

（5）公民教育中に婦人參政權問題を加ふる要ありや

加ふる要ありとする者　一五六名

同なしとする者　二二名

不明なる者　二名

一、加ふる要ありとする理由

一日本の女性は西洋婦人の如き態度に依つて參政權を獲得するの要なき所以を知らしめる一

二、加ふる要なしとする理由

一家族制度を紊亂する一、二眞に日本婦人の本分を悟る者は「婦人參政」の語にすら嫌氣を持つ一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一、選被兩權の年齡資格を低下し男女共滿二十歳とする。
二、保證金制度の撤廢
三、投票所の增設
四、不在投票を府縣會議員選擧に認めること
五、府縣會選擧用郵便物を一回限り郵税を免除すること
六、一切の第三者の選擧運動費を候補者の費用に加算すること
右は左の追加項目並に希望意見と共に委員付託となつた。
一、住居制限撤廢
一、投票日の公休制
一、文書に關する煩しい規定並に戸數制限の撤廢
一、投票區と開票區を同一とすること
日本勞農黨では二十五日政治季節における主要運動として徹底普選獲得運動を行ひ
一、二十歳以上の男女の選被兩權獲得
一、供託金制度の撤廢
一、投票日の公休制および俸給全額拂實施、文書による運動の自由
一、欠格條項の撤廢
一、集會結社の自由(治警法改正)
等を要求すると同時に
一、生活賃銀法の制定
一、失業者救濟法の制定
一、休銀預金者救濟法制定
一、小作法制定
の要求運動をも併せ行ふ事となつた。
勞農黨では、共同鬪爭委員會を設け一般地方大衆は勿論日勞、社民、日農の各黨員にも極力參加を勸誘する事と決した

□婦選に對する女學校の長意向(その一)(大正十五年調査)

(1)婦人參政權は男子と同樣卽時之を與ふべきや否や

一、婦人參政權は男子と同樣卽時之を與ふべしとする者　五二名

贊成の理由

第一類　自明の理なるが故に(二四名)
一　男子に認めて女子に認めない理由がない一七、二　純理上男女は同權であり而も女子は國民の半數を占む五、三　日常生活に關係ある政治には婦人も參與するが當然である、四　婦人の意見は婦人が代表すべきである

第二類　社會の福利を增進するが故に(一七名)
一　婦人の覺醒を促し婦人が責任を重んずるやうになる六、二　男子を自重させる二、三　人類文化の眞の發展は之によつて得られる三、四　女子教育が振興し婦人の地位が向上する二、五　立憲思想を涵養し國家的觀念を與へる二、六　之によつて婦人の輿論が聽かれ政治に新味を加へる二、

第三類　事情及び素質が同樣なるが故に(一一名)
一　義務教育中等教育修了者いづれも男女同數である三、二　現今婦人の政治的智識は男子に參政權を與へた當時以上である智識階級に於ては男子に匹敵する婦人が少なくない三、三　男子と同樣な責任を負うてゐる一、四　婦人は眞面目にして責任を重んずる一、五　選擧權の行使は現在の婦人の智識と良心があれば十分である一、六　婦人の參政權要求が切である一、七　婦人の選擧權獲得は世界の大勢である一、

二、卽時與ふべからずとする者　一二八名

反對の理由

第一類　婦人の性能
一　社會的政治的智識がない四、二　感情に走るから弊害が多い一、三　今日の婦人の實情はまだ男子より劣つてゐる一、

第二類　其の必要がない二、
一　一家族一票主義を可とする二、二　少數の婦人議員を送つても無益である一、

(11)條件附にて之を與ふるや否や

一、條件附にて之を與ふべしとする者　五四名

其の條件

甲　敎育上
一　高等敎育修了の程度一、二　中等敎育修了の程度一四、三　高等小學修了の程度二、四　義務敎育修了の程度及び相當の敎育程度一二

乙　年齡上
一　有夫九十歳以上二、二　三十歳以上三、三　二十五歷以上四、

丙　職業上
一　獨立の生計を立つる者五、二　精神的勞働に從事する者二、

丁　身分上

▼豫算編成と藏相の天引案

現内閣は多年積極政策を標榜した關係上、歳出は異常の擴大を來さんとしてゐるにも係らず、財界不況の爲、歳入は極めて寒心すべき狀態にあるので、此儘十一月の豫算閣議に臨むことは出來ないので三土藏相は四日の閣議に於て財源捻出の各省天引五分案を力說して閣僚の諒解を求める所あつたが、中橋商工、鈴木内務、山本農林、原司法、白川陸軍、岡田海軍の六大臣は、積極政策を眞向に反對論を以て藏相に肉薄し、十一日の閣議迄に各省の經費節約額を調査する所あつたが、其總額は大藏省の期待する三千六百餘萬圓の半額にも達せざる約一千六百萬圓で其節約率の如きも、遞信、商工兩省が殆ど五分案に近い數字を節約したのみで、陸、海、農、内、司、文の六省はほんの申譯の節約に過ぎなかつた。

そこで再審議を行ふ事となり、大藏省主計局と各省の折衝をみたる結果、百十九萬圓の節約增額を得る事が出來た。

よつて昭和三年度における節約くり延べ額總計は三千三百十五萬四千圓に達したがその内譯は左の通りである。

經常部	千三十四萬五千圓
臨時部	五百萬四千圓
震災復舊費	千七百八十萬五千圓
計	三千三百十五萬四千圓

然して右のうち震災復舊費千七百八十萬五千圓には千二百五十六萬三千圓のくり延べを含んでをるから震災復舊費の純節約額は差引殘額五百二十四萬二千圓でありまた一般會計の臨時部中の繼續費にも數十萬圓のくり延べを加算してあるから全體においての純節約額は結局約二千萬圓に落ちついたわけである。

▼各省の節約内容

各省の既定經費の節約並に繼續費繰延べ總額は

外務	五六萬圓	内務	三一六
大藏	八九〇	司法	八〇
陸軍	四七〇	海軍	四八〇
文部	三一〇	農林	五七
商工	三六	遞信	四〇〇

▼歳入見積の再調査

更に大藏省は最近の財界稍好況とみて主税局見積りの明年度歳入六百六十萬圓の減收見込について、更に調査をなす事となり、二十二日の豫算省議にて

租稅收入	八九七六二、三萬圓
印紙收入	八一五六、九萬圓
專賣局益金	三〇〇萬圓
其他	五〇萬圓

を捻出、漸く明年度の概計額十四億七千七百萬圓に達する見込がついた。

▼新規事業査定

大藏省の各省新規事業の査定は二十七日一先づ終了したが、司法省所管では法相の意氣込んだ司法警察費まづ削られ、文部では女子教育施設は勿論、私立學校補助金增加も保留と新規要求の大半を削られ更に農林省では自作農地創定案が削られて農相自負の産業立國策は丸潰れとなつたし、内務省の帝都復興事業費は一年繰延となつた。

大藏當局は約一億三千萬圓の財源を用意してかゝつたが新規事業の多くは繼續事業に屬するものであるからこの財源全部を明年度のみに充當するわけに行かず豫算省議の結果明年度において承認された新規事業費は各省合して約一億一千萬圓である然して明年度基準豫算額は十六億五千八百萬圓のところ三千三百萬圓の節約くり延べを行ひ更に帝都復興費において約三千萬圓をくり延べることになつてゐるのでこれ等を差引して新規要求承認額を加ふるときは明年度の豫算總額は十七億五六百萬圓になる、しかし已に各省の復活要求の氣勢が强く總額の變動は免れないであらう。

▼松島事件の判決

審理二十ケ月に亘つた松島事件は愈々十月十三日次の如く第一審の判決があつた。

無罪(檢事求刑懲役一年相當期間執行猶豫)　箕浦勝人
無罪(檢事求刑懲役八月)　高見之通
懲役一年六月　未決拘留九十日通算　私文書僞造の點無罪(母事求刑懲役五年)　平渡信
無罪(檢事求刑懲役一年六月)　今北治作
懲役六月　未決拘留十日通算(檢事求刑懲役一年)　益田巖

尚相被告の一人岩崎勳は豫審終結後死亡したので公訴權が消滅し、また安藤亮は病氣のため分離された之に對して金山檢事正は、原審に不服の故を以て控訴したが、この公判は多分來春となり、又々審理のやり直しが行はれるらしい。

ば、醫學士が患者と列車内に情死する、四十五で五人の子の母が二十五の番頭と家出する、秋になつても落ちつけない現代人を、ブルジョアの戀哀とのみは片附けられまい。

×

差別料金撤廢を叫んで奮起した近郊瓦斯値下聯合同盟の婦人連、赤ん坊負んで演說會に當局へ陳情に、遂に成功。

×

米國行きの人形送別會、各府縣で開催調度衣裳美しく準備は整ふたが。さて入れてやる魂は何?ついに美しい日本の人形で了る事のないやうに。

×

司法省から出る辯護士法改正案、内務省からの兒童扶助法案、今度はものになりさうだ、ものにしたいものだ。

×

十月廿六日聖上の御鹵簿に『婦人參政權を認めて下さい。』と直訴した女があつた縣議戰で病夫に代つて投票に臨み、女子に權利のない事を知つてから、思ひ立つたのだが取調の結果、矢張精神病者ではあつたので當局者胸撫で下し。然しこの事は、全部の運動者が狂人であるといふのとは違ふ。

×

勇退した横田前大審院長、矯風廓清聯合の公開演說で、男子の貞操義務を叫び有妻の男子に大警告を發す。快哉。

×

下田女史病んで、勳三等に叙せらる。蓋し民間婦人最高の榮位である。

×

女子青年團生れて旬餘、已に反對決議やら不平の聲やらで、當局面食ふ。こんな事は夢にも考へてゐなかつたらしい。

×

汎太平洋婦人會議の代表選出に、東都婦人界混亂せんと、某紙傳ふ。別に唯で金を貰つて行くわけでもなし。

金のある人からお先にのハワイ見物とならん、即ち佛教から九條夫人、女醫會は吉岡女史─と、」この噂が一番頭がよし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時評

改正辯護士法と婦人辯護士

市川房枝

□改正辯護士法調査委員會で作成された改正辯護士法の原案なるものが、去る十月十二日に司法省から公表された。

右改正案は現行辯護士法に比し色々な方面に亘つて改正が施されてゐるやうであるが、特に我々にとつて見逃すことの出來ない點が一つある

それは此の改正案に於て初めて婦人辯護士採用の制を認めてゐる點である。

□現行辯護士法に於ては、その第二條第一項に於て、辯護士たり得るものを

『日本臣民ニシテ民法上ノ能力ヲ有スル成年以上ノ男子タルコト』

に限り、全然婦人を除外してゐる。

従つて今日迄日本には唯の一人も女の辯護士はなかつたし、現在でも一人もない。

女醫、女藥劑師といつた者は同じやうな專門的な職業であるが、それ等は已に二三十年も前から婦人に開かれ、現在では千人近い婦人が此方面で働いてゐる。

□醫者は其の職業の性質からいへば人の生命を預りそれを保護する責務を有するものであるから、人の法律上に於ける權利義務を保護する立場にある辯護士よりも遙かに重大な職業といひ得るであらう。

然るに此の重大な職業が早く婦人に開かれ、婦人辯護士は遂今日迄殘されて來た。

それには色々な理由をあげることが出來るであらうが、それ等の中の最も重なるものは、婦人自身がそれを要求しなかつた爲めではなからうか。

勿論、婦人辯護士に對しての要求もなくはなかつたが、それは程最近二三年のことで、婦人團體から形式的に請願として提出されたに過ぎなかつた。

□婦人が辯護士になれなかつたといふことは時婦人の一つの重要な職業の路が閉ざされてゐたといふ簡單な事實にとどまらない。辯護士なる職業が人の法律上に於ける權利を保護し義務の遂行を援くるものであるだけに、婦人辯護士の存在しなかつたことは、一方に於ては婦人と法律を隔絶し婦人をして法律上に於ける婦人の奴隷的な地位を自覺せしめなかつたといへるし、又一方に於ては現行法律上に於ける婦人の權利をさへ完全に保護することが出來なかつた結果を生じて來たことも確かである。

此意味に於て婦人辯護士は、婦人全體の地位の向上のため、極めて重要な役割を持つものといへやう。

この點に於て女醫とは到底比較にならない。

□此度の改正辯護士法に於て、婦人に關する條項は左の如く規定されてゐる。

第三條　辯護士タルニハ左ノ條件ヲ具フルコトヲ要ス

一、日本臣民ニシテ民法上ノ能力ヲ有スルモノナルコト、但シ妻ナルモ妨ゲナシ

現行法中にある男子なる文字を削除し、日本臣民中に男女を含めたものである。但し日本臣民で民法上能力者とすると婦人の中成年以上の獨身婦人はその中に這入るが、妻は這入らない。何ぜなら、妻は、現行民法では無能力者、即妻は子供や狂人等と同樣に法律上の行爲は、すべて夫の許可を得なければならなくなつてゐるからである。そこで、但し書をつけて一妻なるも妨げなしとしたのである。

□尤も右改正案は直に法案となるのではなく、尚司法省内に於て多少の訂正整理が加へられて後、來る第五十四會に提出される筈であるが、婦人に關する點はこのまゝで何等の變更を加へられず議會を通過するとみて間違ひなからう。

□尤も婦人辯護士の出現は、改正案が法律となつても直に、多數を望むことは不可能であらう。

何ぜなら、今日迄婦人は法律を學ぶ機關を全然持つてゐなかつた爲めその準備が充分に出來てゐないであらう。

然し今後は今迄婦人に閉ざされてゐた法律の學校も漸次開放され、婦人のための法律學校も新設されるかも知れないから、其將來をまたねばならない。

それにしても最初に扉を開く勇者の上に祝福あれ！

◎麗日會主催の映畫會報告と御禮

石本靜枝

一昨年の春、婦人運動或は婦人が營むでゐる仕事のお臺所向きの後援をするのが主なる目的で麗日會が生れました。當時、資生堂に於ける現代諸大家の色紙短冊展覽會並に即賣會は發起人一同の努力と皆樣の御同情の結晶として意外な好成績を收め、取りあへず「婦選獲得同盟」に純益として八百圓程の運動資金を贈る事が出來たのは婦選の會員の皆樣方の御記憶にも殘つて居る事と存じます。

ところが、其後の麗日會は不本意乍ら何等の活動もせずに居りましたが、九月の上旬婦選同盟から映畫會を麗日會が主催する事の交渉をうけ、幸、麗日會員諸氏の御同意を得ましたので、早速右の申込みを承諾をする事となりました。

再び婦人參政權獲得運動を後援すべく麗日會が立つについての第一回の時の樣な、すべての努力をも捧げたかつたのを幹事の家庭的事情の爲、今回は全部の仕事を婦選同盟の方々が負擔して下さる事になりました。

花は麗日會が持たせて戴き、良き實をむすぶための努力、即ちエンジンに石炭を入れる方の仕事は、たゞさへ過重な働きをして居られる中央委員及び他の會員の皆樣が背負つてグン／＼馬力をかけて下さつた結果、十月二日に青山會館で催された映畫會は大入滿員の盛況で從つて麗日會は下記の收支決算報告書が示す樣な再び少からぬ金額を婦選同盟に贈る事が出來、お互に悦ばしい事と存じます、

この樣な何もかも婦選の方々が責任をもつてお働き下さるのなら、何も麗日會主催と云ふ事にせずとも良さゝうな物とも考へられをすが、映畫の會などには矢張麗日會と云ふ會のそれ自身が持つやさしい感じを利用させて貰ひ度いと云ふ婦選側の希望が、結果に於ては麗日會の存在をかく有意義に活用して下さつた事になり麗日會の幹事としても滿腔の感謝を捧げ度いと思ひます。

映畫會の當日はフィルムの選擇良しきを得た爲會が上品で且つ女性的自覺を多分に抱く樣な空氣であつた事は、會の性質上、大成功と云はなければなりませんが、特に、主催の名をもつ麗日會としては、今度の會の、事務上の運行が凡て圓滑であり、殊に金錢上の決算は極めて明瞭に且つ正確に運んだ事は、婦選の委員御一同と、映畫會の爲に來られた辛島氏の獻身的な努力の御蔭である事を記憶致し度いと思ひます。

映畫會收支決算報告

一、收入總額	一七三三、五〇
(十月卅日〆切高)	
內譯 切符賣上額	一七〇三、五〇
廣告料	三〇、〇〇
一、支出總額	八四一、五〇
內譯 映畫關係諸費用(映畫假入代、說明者樂師謝禮、會館費稅金等)	六二三、三五
其他(印刷、通信、人件、諸掛)	二一八、一五
一、差引純益	八九二、〇〇

內外時事

▼府縣會議員選擧完了す

普選法の全國的試練として行はれたる府縣會議員の選擧は去る九月二十一日の鳥取縣を最初に十月十四日の靜岡縣の選擧を最後として終りを告げこゝに昭和二年中に行はるべき二府三十七縣の選擧を完了するに至り一まづ地方政界の分野は決定し普選による變改として相當各方面を刺戟するものがあつた、今回の地方普選の實施については一部にその成績を疑問視するものもあつたが事實はたゞ大都市中高率の棄權を示して疑問を投じたるの外は大體圓滿に遂行せられた然し普選法の實施上については相當理論と實際との間に衝突を來たしたる點も多く供託金制度、選擧運動費用の制限、又は宣傳ポスターの取締規定、不在者投票採用問題等は尚十分研究せらるべき諸點を見出すに至り右の疑點は普選法の解釋と共に當然來議會の問題となるであらう、一方政治的に地方で普選の實績な大觀すれば政友、民政の兩既成政黨はもち論各無産政黨も共に來年の國會選擧の具體的準備のために力こぶをいれこれに臨んだ實戰に當つては各政黨ともにその戰術上には尙新工夫を要するものがありとせられ來年の國會選擧に際しては政民兩黨の得票數と當選率との關係等その成績を基準として各政黨共に新戰術を編みだすであらうから地方普選による數字をもつて直に來年の國會選擧を豫想する事は困難なるものがあると見られてゐる。

▼地方議會の新分野

今秋行はれた府縣會議員總選擧における二府三十七縣の各派當選者の內務省發表の數字を基礎とした調査によれば左表の通りであつて總得票數は左の如し。

政友　三、二〇二、〇七九
民政　二、四〇一、三九二
實同　二〇、八三三
革新　三三、六二五
無産　二五五、五〇〇
無所屬　三八二、六八五
計　六、二九六、一一四

	政友	民政	實同	革新	無産	無所屬	計
京都	二五	九	一	｜	二	四	四一
大阪	二一	三二	三	一	三	五	六五
兵庫	二九	一七	｜	｜	三	七	五六
長崎	八	二八	｜	｜	一	一	三八
新潟	二六	一八	｜	｜	三	一	四八
群馬	一八	一八	｜	｜	一	｜	三七
茨城	二五	一三	｜	｜	｜	三	四一
栃木	一九	一七	｜	｜	一	｜	三七
奈良	一三	一二	｜	四	｜	一	三〇
三重	二一	一三	｜	｜	｜	三	三七
愛知	一七	三六	｜	｜	一	｜	五四
靜岡	二七	一七	｜	｜	｜	一	四五
山梨	一八	一〇	｜	｜	二	｜	三〇
滋賀	二〇	七	｜	｜	｜	三	三〇
岐阜	二二	一四	｜	｜	一	｜	三七
長野	二七	一六	｜	｜	｜	一	四四
宮城	一九	一二	｜	｜	一	四	三六
福島	一七	二五	｜	｜	｜	｜	四二
岩手	二一	一〇	｜	｜	｜	一	三二
青森	二一	一〇	｜	｜	｜	｜	三一
山形	二一	一四	｜	｜	｜	一	三六
秋田	二一	一二	｜	｜	一	｜	三四
福井	二二	六	｜	｜	｜	二	三〇
石川	一八	一一	｜	｜	｜	一	三〇
富山	一六	一四	｜	｜	｜	｜	三〇
鳥取	一三	一七	｜	｜	｜	｜	三〇
岡山	三三	四	｜	｜	｜	二	三九
廣島	二六	二一	｜	一	一	二	五一
山口	二〇	六	｜	｜	｜	一	二七
和歌山	二二	五	｜	｜	｜	四	三一
徳島	一九	一〇	｜	｜	｜	一	三〇
香川	一六	九	｜	｜	四	一	三〇
愛媛	二四	一一	｜	｜	｜	二	三七
高知	一四	一二	｜	｜	｜	四	三〇
福岡	二九	二二	｜	｜	三	｜	五四
大分	二一	一三	｜	｜	｜	｜	三四
熊本	一八	一八	｜	｜	｜	一	三七
宮崎	二四	五	｜	｜	｜	一	三〇
鹿兒島	一〇	二九	｜	｜	一	二	四二
合計	八二六	五七一	四	六	二八	六〇	一、四八五

▼府縣議選擧費用と當選者の職業年齢

今回の總選擧にて支出された費用は內務省の調査によると合計三百三十余萬圓にて候補者一人平均一千三百餘圓となつてゐる。

平均額中多額の支出は矢張り大阪、愛知、兵庫、福岡の如く大都市を包含する府縣である、次で一候補者支出の最高額は四千二百五十六圓(福岡)を筆頭として四千十九圓(愛知)である、また最少額は七十三錢(新潟)次で一圓十三錢(山形)二圓三十六錢(鹿兒島)となつてゐる。

又當選者の職業、學歷、年齢等の調査は次の如し。

◇當選者職業別　官公吏四八(內町村長四四)▲敎員六▲神官神職僧りよ等三▲辯護士七七▲醫師齒科醫藥劑師九四▲新聞記者雜誌記者著述者四一▲銀行會社員一二四▲商工業者二六〇▲農業四八〇▲釀造業一〇六▲勞働者六▲無職一二五▲その他一一五

◇當選者學歷別　▲帝大卒業五七▲同中途退學五▲私立大學卒業一二九▲同中途退學二六▲高等專門學校卒業一七五▲同中途退學三六▲中等學校卒業三七八▲同中途退學九五▲小學校卒業二八六▲その他四▲不明二九四

▲當選者年齢別(數へ年)　二八歲一▲二九歲一一▲三〇歲三▲三一歲―三五歲九〇▲三六歲―四〇歲一九三▲四一歲―五〇歲五七五▲五一歲―六〇歲四九五▲六一歲―六五歲九九▲六六歲―七〇歲一七▲七五歲一

右平均年齢四八歲

◇供託金沒收候補者　▲政友會三〇(九)▲民政黨一五(四)▲革新黨一▲實業同志會一▲無産各派五八▲無所屬三五(二)計四〇(一五)(カッコ內は辭退によるもの)

▼新府縣會に混亂續出

第一次普選議員よりなる府縣會選擧は過般來各地に於て、正副議長府縣參事會員等の役員選擧をやつて居るが、政友、民政何れかの絕對優勢の所は速かに新府縣會が成立したけれども、政民共に多數で、無所屬議員の向背により勝敗の決する府縣は、勢ひ臨時招集が遲れ、中には知事が與黨の陣容の整ふまで招集を引延ばしたと思はれるのもあり、政民兩派の無所屬議員爭奪戰は、死力を盡し殆ど手段を擇はざる觀を呈し、ついに岐阜、廣島等は流血の慘を見るに至つた。大阪に於ても停會岡山も流會となるに至つた。

▼民政黨の選擧法改正案

今回の府縣會議選擧の實際に鑑みて選擧法は其施行令改正の議が、民政黨では專らで、目下委員會を設けて起草中であるが、成案を得た曉には、各派交渉會を開き、萬一纏らない時には、單獨でも來議會に改正法律案を提出する意向である改正條項の主なるものは第九十六條(選擧運動者の件)第百條(宣傳ビラ立札の件)第百四條(選擧費用に關する件)其他である。

▼府縣議戰後の無産政黨

各無産黨が、府縣議戰で各派對立の爲當然得らるべき議員を可なり失つた事實に鑑み、明年の國會總選擧に合同、若しくは共同戰線の必要、少くとも右翼と左翼の二政黨對立の程度に迄結成すべしとの說は多いが、無産黨の陣營內に於ては一層烈しい同士討が豫想されてゐる。

何故かくも對立鬪爭の氣が濃厚になつたかといふに理論の對立鬪爭が熱烈になつた事の外左の諸項がその主な原因であらうといはれてゐる。

一、勞農黨が他の三黨を一括して『エセ無産黨』扱にして極力これを攻擊した事に對し各黨の鬪爭分子であつた勞農諸組合員が憤慨した事。

一、右翼中間兩黨は勞農黨が好成績であつたのは決していはゆる左翼精神が大衆に浸み込んでその支持を得たためでなく、同黨が最初の無産黨であり地方組織が優秀であつた事が幸したのであると認めた事。

一、社會民衆黨と日勞黨の關係においては成功の程度が同じ位であつたので競爭意識を刺戟した事。

一、各黨とも自黨員に鬪爭意識を植付ける事が效果が多いと認めた事に尤も日本農民黨は今回の選擧に最も打擊を受け黨內の足並も亂れ初てゐるので他黨は何れも相手にしない狀態にある。

▼無産各派の對議會策

社會民衆黨は、十五日地方議會討策協議會に於て次の選擧法改正案を上議。

婦人界片々

勤儉獎勵婦人團が十月一日から一週間の勤儉强調週間で、例の愛國貯金その他の强調、御大水野文相夫人まづ範を示すとあつて、一萬口、百圓を一時に加入百口も一度に積める所にこそ、勤儉獎勵は必要

×

その催しに、嘉悅、塚本なんど大頭株の居住する麴町區の勤儉力行婦人會、災害救濟資金積立の爲に「なしデー」擧行。曰く紅茶なしデー、芝居活動みないデー、煙草節約デー、菓子なしデー、必需品以外買はぬデー、肉なしデー。

×

宮廷事務調査委員會で女官制改革協議中、改むるに一日早ければ一日早く國家に利する筈。しつかり改革お願み申す。

×

外電、ウイルソン未亡人を明年の大統領選擧に副大統領として民主黨推さんと傳ふ。噂だけでも、國柄が違ふ。

×

日勞黨系の全國婦人同盟十月二日創立大會擧行。モダンガールの排擊の件に、東洋モスの女工さんが叫んだのを第一聲に、公私娼廢止、男女不平等賃銀撤廢、婦人の深夜業、坑內作業禁止、私生兒庶子差別の撤廢等決議。十七日の廢娼デーにも參加。出し拔くの、拔かれたのといふ事なしに、無産婦人團體の健かな成長を祈る。

×

排擊位何でもないと、モガ連橫行、產兒制限傳授の醫院を覓し、風紀をみだすといふので不良女學生の檢擧が警視廳で行はれたり、女學生の資深調査を、府學務課がやる。但し、行く所まで行かしめるが結局最上の策か。

×

靖國神社の大祭に、祀られた女神四十二柱の名傳へらる。皆國家の爲に壯烈な最後を遂げた人々で、四十二年以降はないとの事こんなに女神樣のあつた事を知つてゐた人は何人あるか。

×

大實業家の兄妹が家出をするかと思へ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

公開狀

大日本聯合女子青年團理事長
山脇房子女史に呈す

金子しげり

山脇房子様――

突然乍ら私は婦選運動に携つて居りますものゝ一人として且つ又、日本婦人の一人として大日本聯合女子青年團の理事長としてのあなたに、此の欄から、少し許り物を申上げたいので御座います。

昨年七月以來、何かと其創立に就て傳へられて居りました女子青年團も、愈々去る十月十日めでたく發團式を擧げられました事は、さぞかし御慶びの事と存じます。全國百五十萬の處女會員を打つて一丸としたこの女子青年團の結成は、あなたを初め、當局の方々の云はれる通り「一般婦人の爲の權威ある中央敎化機關であり、全國の處女會、女子青年會を統一する機關を組織し、統制ある活動を促進し、女子の實際生活に即した指導を與へ、婦德の涵養に努め女性本性の資質を向上して、至純の情操、確乎たる志操、清明なる理性を養ひ、其天分を全ふさせようといふのであつて、一に女子の向上發展を計り、又地方の衰退を防ぐを以て其趣旨とする」といふのであつて見れば、慥に時世の趨勢に伴つた施設といふ事が出來るかも知れません。「農村の子女が都會に憧れ、故郷を去る者が多くなつた爲に、地方が日に增し疲弊する」のであつて「之を防ぐ爲には、男女の知識の懸隔を少くし、男子をして地方に落ちついて働かせる力を女子に養はねばならない」そこで「中央に會館を設立して講習會や講演會を開き、或は寄宿舎や旅舎の用に便し、地方からは絶えず指導者を送つて講習、講演に便を計り、又娛樂機關を設けて、其地方の發展を計ると同時に青年男女をして、其土地に親しみ働かせる樣努めるのが本團の大使命」であるとして極力之に盡す覺悟を、聯盟の各團體及關係者全體の協力一致に俟つべき事を、あなたが稱へて居られるのも御尤もだと存じます。

然し乍ら、あなたは世の中の人々殊に女が全て、あなた同樣に女として、國民として、此の團體の創立を祝ひ、其前途の發達を祈つて居るとお思ひでせうか。もしも簡單にさう御信じになつて居られるとすればそれはあなたの愛して居られる女子青年團自身の爲に憂ふべき結果を齎さないとはいへないのであります。

山脇房子様――

私は、世のある一部に評せられて居る如く、この團體が官製のものである限、幹部は男子の、殊に役人で固められてゐて、女の會であるが故に、あなたはいはゞほんの名目上据えられた最高權威であるとのみ、理事長としてのあなたをみたくはない從つて、もつと本質的に適任者として其位地に居られる方として、あなたにお話申上げたいのでありますがあなたは、發會式の當日、晴れの席上に在つて、一體どんな感想をお持ちになつたでせうか。不幸にして第一日傍聽に行かれなかつた私としては、壯嚴極まりなかつたといふ式の樣子も存じませんし、討論沸騰した大會の狀況も目擊しては居りません然し乍ら、出席した人々から聞いたり、新聞を通して拜見しますと、內務、文部兩大臣よりの諮問案「女子青年團の振興を促すべき適切なる施行事項如何」に對して、所謂婦人參政派と母性尊重派の二つの流れが、互に論戰の火花を散らした樣であります。そしてその進步派、卽ち「女子青年團の發達を圖るにはまづ眞の指導者を必要とする。然るに文部省は今日尙女子に對して高等敎育機關を閉鎖してゐるではないか、政府は速かにこの片手落の敎育制度を改め且つ一方に於て婦人參政權を與へよ然らば女子は自分の力で處理する。今日迄の樣に男子から種々の施設や方法を講じて貰ふ事は不必要だ」といふ意見に對しては、出席者の中でも若手の指導者、それこそ純粹の農村子女として處女會の實務に當つて來た樣な人々の間で大に贊成の氣が見えたのと引き比べて、主催格の內務文部の役人方の間に露骨に反對の色が見えたといふ事ですし、保守派卽ち「婦人がめざめる事はよいが、目ざめる事は決して婦人參政權云々にあるのではない。議政壇上に叱咤するもよいが更に我々には婦人としての責務、家庭にあつて、沈默の雄辯を守る、眞の女性の立場を忘れてはならぬ」といふ意見には、御用黨が競つて拍手を送られたといふ事をあなたは御承知でありましたでせうか。

山脇房子様――こう他人らしくお呼びしますものゝ、貴方は私共の婦選獲得同盟の維持會員として去年以來籍をおいて居て下さる方でございます。そのあなたはまさか、保守派の意見が出て、胸を撫で下された・所謂婦選派忌避の方々とは同列ではおいでにならない事は勿論であらうと存じます。

然し乍ら、發團の當初に當つて、已にこの相錯綜する二つの潮流がかくも鮮やかに見えた事に就て、主腦者としてのあなたは何を御考へになつたでせうか。

承れば、當日、新渡邊博士の講演中にも「婦選はそれ程必要でない。」といふ意味が多分に述べられ、又井上秀子女史の講演も何れかといへば婦選から遠かつたものであつたのでお役人方が、やつと安堵された樣に傳へられて居りますが、この事にも如何な感想をお持ちでせうか。

山脇房子様――

私は今玆で女子青年團に婦選運動を持ちこまうとするものでは御座いません。たゞ私は、もしも役人方が已に行はれて居る世評の如く、この團體をどこまでも、天下り的强制專制的獨裁の官製團體として、今後運用して行かれやうとするなら、それは大層間違つた事であり、それでないとすれば、その樣に婦選を恐れたり、無理にそれから遠ざけやうとしたりなさる必要はないのではないか尠くとも、內部にその流れがあるならば高壓的な態度で、それを抑へる事はさけて、もつと公明に吟味、檢討せらるべきではないかと考へるのであります。

然るに遺憾にも大會に於ては、一貫して幹部の態度は進步派壓迫であつた事は、第二日を傍聽した私には

秋五首

山田邦子

わが宿の二つ白菊玉に咲くうるはしき秋もややすぎにけり

朝なあさな霜おきまさる白菊のおとろへながら匂ふ久しさ

軒のはにくれなゐ古りて散りのこる楓ぬらしてひる時雨せり

いつ來ても胸すがすがし神宮の靜けき森に色づくかへるで

神宮の祭にぎはふ代々木の原欅の落ち葉まなく散りつつ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事實として認めざるを得なかつたのであります。即ち諮問案は十五名の委員附託となりましたが、その委員中には進步派の面は見えず、出來上つた答申案の內容といへば、全く昨年內務文部兩大臣より發せられた訓令の引き伸ばし、まぜかへしであつて聊かも具體的な「適切なる施設事項に及んでゐなかつた事は、第二日の二讀會が混亂を極めた事で立證されるのであります。「こんな漠然たる案では國に歸つて申譯ない」とか特に「女子青年團らしい項目がないのが殘念だ。いつそ男子をして女子を理解せしめる事などの條項といれてほしい」などゝいふ意見が男子の代表者の口から叫ばれたなどは傍聽者の立場から滑稽を通り越して、寧ろ悲慘に見えました。何故なら、かゝる反對意見や修正案はこの答申案を終始高壓的に可決通過せしめる事に努めた主催側殊に議長の守屋榮夫氏の態度が余りにも横暴であつた事に對する悲鳴に近い叫びなのでありましたから。(女の團體の發會式に議長を男がする事も私などには不思議な光景でしたがそれには今日はふれますまい。)

山脇房子様。私は、出席者のかなり多數の若い人々が、その議決に十二分の不滿を現はしてゐる事も實地に見聞いたしました。勿論彼女等は今迄の習慣から脱する勇氣に缺けてゐた爲勇敢に其の意志を表示する態度に出でないで影で不平を洩してゐるばかりでしたから、あなたの御席まで、その聲は聞えなかつたでせう。それでとにかく大會は無事に濟みました。

所で山脇房子様、それからまだ一ケ月にもならぬ昨今最早や、この團體に對する反對の聲が、各地に聞えるのはどうしたものでございませうか。發團の翌十一日に、創立の反對決議を發表した全國婦人同盟及目下猛烈な反對運動を起さうとしてゐる岡山婦人同盟は、無產婦人運動の急先鋒に屬する人々ですから、勿論思想的に立場を異にしてゐますけれども、さうした外側からの叫びであり、現在加盟と決定した團體の內部或は今後當然加盟すると見做されて居る既存處女會に於て、この勢の見える事は女子青年團の前途の難關を示すものではないでせうか。

政府の力、役人の力を以てして、今日迄に三十二府縣の聯合が成つたのは、決して著しい成績とはいへません。又今日これだけ在るから、將來この調子で增加するとは限りません。又例へ全國組織が完全に行はれ全國處女百五十萬が統一されるとしても、それがどれだけの動らきを、國家及社會に與へ得るでせうか。百五十萬の大部分は無產階級の子女です。農村の疲弊は彼女等の離村といふ一つの理由のみに起因しません。離村の原因も都會にあこがれるといふ單純な一に止まらず、寧ろ生活難から出稼に出る數は夥しいものです

然るにこの世勢に即して生れた筈の女子青年團の指導精神なるものが相不變「理窟をいはぬ、おとなしい男のいふ事は何でも默つて聞く日本婦人」の養成にあるのであります。

然し今日この精神に甘んじて、これを女性の本質として遵奉するといふ若い女性は、例へ不健全な都會のモガをのぞいた所で果して幾人ありませう。

現代の若い女性は、もはや女性の本質が、封建的家庭制度の奴隷である女子にあるとは思つて居りません。若く、健全な心を持つた彼女等は人間としての女の本質を十二分に伸展し得る境地をめざして、自己の生活を開拓する意力をもち初めて居ります。このめざめは所謂指導者等に自覺とよばれて來たものよりも今少し明確で彈力を持つたものであります。都合のよい方にめざめさせるといふ姑息手段を撥ねのける力をもつてゐます。從つて、訓令や答申案の含む內容、即ち「婦德の涵養」なり「體育を重んじ健康增進を期し」たり、公共的精神を養ひ「社會福祉に寄與する」等も、彼女等は彼女等の新時代的精神、新しき女性意識を以て受け入れやうとこそすれ、今日迄の文部省のとり來つた、女子教育の方針や、種々の官製團體に臨む政府の天下り的態度は、必ず若くすこやかな彼女等の反感を買ふ事は當然な次第であります。

山脇房子様

あなたは永い間自ら校長として女學校教育に盡して來られた方ですから若い娘の氣心はよく御承知でせう。勿論都會と田舍の差異は尠からずありますけれども等しく同時代に生きる若い娘です。あなたは御自分の學校の生活を盡して、大に自治の力を養はしめられると伺ひますが、日本女子青年團員であるその多くの娘たちにも同じき態度でお臨みいただきたいと思ひます。(以下九頁に續く)

婦選運動の陣頭に立つ人々

十、山川房子女史

伊藤伸子

あなたが若し、婦選獲得同盟の何かの集會に出席された事があるならば、一人の落ちついた、美しい老婦人を御覽になつた事があるだらう。物云ひなり、ものごしなり、どこに所謂婦人參政權運動者の匂ひがあるであらう、その一異彩こそ我が山川房子女史なのである。

落ちついたといふ語は、恐らくこの山川さんの爲に、此の世に存在するといつても、不思議でない。永年奥深く究められた茶道や佛教、それに腹式呼吸などで混然と鍊え上げられた我が山川さんは、どんな騷ぎの中にも自若として、その白髮まじりのキチンとした束髮姿を崩さず秀でた眉の犯し難さに、誰れでも頭を下げる。といつて決してカチ〳〵の武士道で固まつた女大學式のおばあさんでもなければ、いやに年よりぶつたり、又反對に若さを示したりする人でもない。洒落も皮肉も笑談もどうして中々巧いが至極自然で、何か一種の滋味がかゝつて何ともいへない趣がある。一言にしていへば山川さんは天眞爛漫なおばあさんである。ひねくれも、こだわりも少しもない。

出來ない事は出來ないといひ、出來る事はどし〳〵やる。自分の受持の會員委員會の仕事は勿論、他の手傳も、中央委員としての務めも、正確に、誠實に山川さん位出來る人はまづ尠いだらう。山川さんは獲得同盟の大切な働き手の一人である。その上、山川さんは、丹念な人でこつそりと、お菓子やら、お砂糖やらを持つてくる。

知らない間に何か來たのは皆この人の贈物といふ事に、事務の人々の間ではきまつてゐる。

なぜこの山川さんが婦選運動に投じたのか——具體的の理由も原因も筆者は知らない。獲得同盟の幹部たちも誰も知つてはゐない。知つてゐるのは、山川さんは〇〇高友のお茶の先生だといふ位の事である。然し山川さんの婦選に對する態度は、實にはつきりしてゐる。山川さんは、これ程當然の事はないと思つてゐる。そして泰然として、之を要求してゐる。その爲には飽迄闘ふ意志がある。山川さんは立派なフエミニストであり、婦人運動の闘士である。

山川さんが、いろ〳〵の事の中でも強く感じてゐる事は、法律上に於ける男女の不平等らしい。山川さんが說く所、記す事は、整然として、その主張を枉げない、然も彼女は決して論客でも筆の人でもなくて、飽迄、家庭婦人であり、座談の人である所に、面目が躍如としてゐる。

筆者はよく山川さんの澄んだ涼しい眸を凝視する。それはその澄んだ涼しい眸の中に、何物をも恐れぬ純一な強さを感じるからだ。それから筆者は、彼女の匂やかな頬の色をも知つてゐる。髮の白さに比べて、何といふ美しい櫻色の頬を持つ老婦人であらう。その美を、山川さんは、心身の鍛練、修養によつて收め得てゐるらしい。

前から見ても、横からみても純然たる大和なでしこの山川さん、永久に若く、伸びる力を自ら滅す事のない山川さん、この人こそは、日本の婦選運動の持つ珠玉の一つであり、誇りなのである。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ソヴエト聯邦國の革命十年記念祭と婦人

大竹清子

＊　＊　＊

ロシア大革命の十年記念が來た。私は七年間を彼地に居てしまつた。始めのうち、それは何につけても誠に驚異であつた。段々奧深くなつて都の生活に馴れるに從つて、新しい法律も選擧の時の呼び出しも、物賣場の長い尾を引いた人間の行列も、珍奇な人々の話もみんな私の日常生活になり切つてゐた。

傳へる處によると來る十一月七日に、盛大なるロシア革命祭があるといふことである。それに先だつて十月十日には、全ソヴエト聯邦女工と農婦の出身のソヴエト議員の大會がモスクワで開かれた。そこでは此の革命の十年間に亘る婦人問題のいろ〳〵な方面からの總決算が行はれた。

レニン未亡人のクルプスカヤ女史は此の大會に於て『我々にとつて重大なことと今迄に成就されたことを少しの誇張もなくかへり見ると共に又まだ成就されないこれから非常なる決心と共に、成就して行かなければならないことをはつきりとさせる爲めにも、今日迄に成就されたことをはつきりせねばならない。』

つまりソヴエト政權が法律的に原則を立てた男女間の平等の權利が實際に行はれたかどうかを見極めねばならないと云つてゐる。

つまり婦人が家庭の奴隷から脱出するために何が行はれたか？婦人を教育と文化と自覺へ導いて、社會事業と政治に參加させることがどれだけ目的を達せられてゐるか、それから永い間奴隷的生活を送つて來た少數民族の間に於ける婦人がその奴隷生活から解放されるために、どれだけのことが達成されたか、それらをはつきりさせるのが此の大會の目的であつた樣だ。

ソヴエト聯邦の婦人が、この十年間に進歩したことは、はたから見ても偉大である。然しクルプスカヤ女史はこう云つてゐる。『我々が進んで行けば行く程、それに依つて今迄になし遂げられた事の足りなさがはつきりして來る。然しソヴエトロシアの一般的な進歩と共に婦人の立場が、それに比例して進んで來てゐることには間違ひはない。』

＊　＊　＊

九年前の一九一八年十一月十六日から二十一日迄、第一回の全露女工大會といふものが行はれた。これは革命の直後で農婦を含まない女工だけの代表者が會合したものゝあつたのみならず其の大會へは少數民族の婦人代表者は加はつて居なかつたが今度の大會へは、遠い僻遠の地に住む移民族の代表者が加はつてゐる。

カランタイ女史が此の第一回の女工大會について書いたものを見ると、『十一月一日にモスクワで十五人のモスクワ代表者と六人のペトログラードその他の地方からの代表者からなる女工部が組織されて、五週間の後に全露女工大會を開くといふことが定められた。』

そこでこの大會の小集が、どんなに艱難だつたかといふことについてカランタイ女史は又云つてゐる。『女工部はロシアの各地へ宣傳者を送つて田舍を醒す必要があつた。かくて工場地方から漸く女工の代表者を集めることが出來た。』

當時はまだ村や市や郡のソヴエトには婦人の議員が居なかつた。法律の上では婦人は平等の參政權を與へられはしたけれども……カランタイ女史は當時云つてゐる。『女工と農婦のソヴエト議員……それは今日まで稀な例外な事だ、女工も農婦も今日に至るまでソヴエトにおける自分の權利を知らないでゐる……勞働階級と貧農階級の婦人に對して、革命が婦人のために獲得した權利を知らせる事が、現在の大きな任務だ……』

＊　＊　＊

現在革命十年祭の行はれる今年一九二七年には全ソヴエト聯邦を通じて、市ソヴエトには二萬一千二百二十一人の婦人、村ソヴエートには十四萬六千二百五十一人の婦人、區ソヴエト及び郷ソヴエト（數ケ村の集まりしもの）には三萬一千五百七十五人の婦人、それからその執行委員會には四千百六十六人の婦人が參加して働いてゐる。

この直接政治に關係ある他に、共産黨と勞働組合の仕事をして居る婦人は二萬人程、いろ〳〵な社會事業に關係してゐる農婦の數は六十二萬人である。

レニンが云つた樣に婦人を政治に引入れなければならないといふのがソヴエト政治の目的である。

併し上述の數字はまだソヴエト議員の中の二割、村ソヴエト議員の約一割が婦人によつて占められて居るに過ぎない。

男女平等を事業の上に現はすには前途遼遠である。それに拘はらず、婦人の政治參加などが夢にも考へられたこともない十年前のロシアに比ぶればこの十年間の政治上に於ける婦人の地位の向上は驚くべきものではあるまいか。

＊　＊　＊

九年前の第一回大會では婦人解放に關するいろ〳〵な問題が提起された。曰く母性と幼兒の保護、婦人勞働の保護、國費を以てする兒童の社會教育、社會教育の新しい形式、古い家政法の撤廢等々……が提起された『共同的家庭經濟が現在の家政に替へられなければならない。婦人勞働者は主婦といふ奴隷から解放されなければならない。』或は又『一軒一軒の繁雜な炊事や家事は、都會に於ても農村に於ても共同炊事場、共同食堂、共同洗濯所等々に依つて代へられなければならない』と云はれた。又當時の記錄を見ると此の大會で

一人一話

男ばかりで作られた法律の不備

神戸　池田榮

……私は現在公立の幼稚園長を致してゐます私の部下として日夜其勞を共に致しますものが女の職員ばかり七名ゐます他に使丁として二名の男子があります。

……使丁は女教員の指揮命令のまゝに使ひ歩きや樹木の手入掃除等をなし時には幼兒達の不淨の世話まで致して居り中には眼に一丁字をも識せぬと申してよい程度のものさへあるのであります。

……今秋いよ〳〵普通選擧が實施せられるに當り、これ等の使丁は普選の何たるをさへも解しないにかゝはらず男子なるが故に有資格者として當日は公休を得て選擧場に出たわけであります。

……然るに一方小さいながらにも一園の長として園務を處理し園の行政的事務萬端を掌り百數十の子供達をあづかつてまづ今日までは過失なく働いてまゐつてゐる當の園長には即女性の故に斯うした資格を許されないわけであり、國民の義務とは申せ所得税のみはどし〳〵徴收せられてゐる有樣であります。

……斯うした矛盾を女性であるが故に私共はしのばねばならないと申す事は、廣く人間としての立場から見ても今後の社會制度の上から案じても改善を要する大問題であると信じるのであります。

……これは要するに男子ばかりで作られた現在の法律、女性を忘れられて出來上つた法律の不備より來るもので、これに類した不合理になやむ女性が隨所に限りなくある事を思へば、吾人は其一人々々が捨石の思してでも、婦選の獲得につとめねばならないと思ふのであります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

は次の樣な三つの重大な決議をしてゐる。

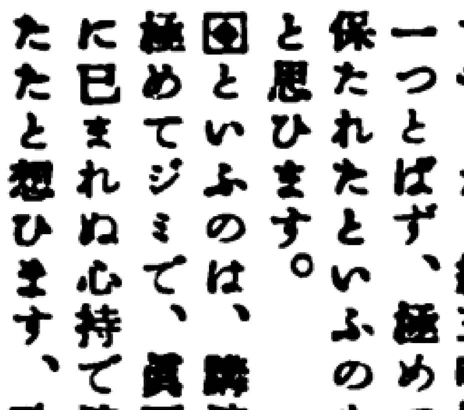
一、總てのものにとつて、平等な教育が社會主義國家の手に收められなければならない。

二、その教育は嬰兒が生れるとすぐから始められなければならない。

三、勞働階級の規律のため人間といふものについての了解を一變するため、社會主義の實現を妨害するエゴイズムを徹底的に消滅させるために、平等な社會的教育をせねばならない。

等である。之等のことが全部完全に達成されたとは云へない。然し目的に向つていろ〳〵な障害はあるけれども、段々進みつゝあるとは云へる。それはソヴエト婦人がこの十年間に於て、議員の一割なり二割なりの椅子を積極的に占領して活躍してゐる程度に於て達成されてゐるものと見なければならない。

(一九二七、十、二三)



柳と橘の町より

秋津穂

◉(前略)講演の事を書いた序に今一つ述べて見たいと思ふ事は、此の間當地に開かれた婦人參政權獲得同盟會の講演會の事で御座います、むし暑い夜、とにかく三百近い聽衆を集め得たといふ事はえらい事だと思ひます。本問題が問題であり、講演者が婦人であるといふので好奇心をそゝられて來た人が多數あつたと思ひます、この證據に男子が聽衆の殆んど三分の二も占めてゐたかと思ふ位でありました。しかし、興味本位で集つた人なら、たまに野次の一つも飛ばせて見ようかといふ考で來た人も無いわけでは無かつたでせうが、約三時間に近い間つひに野次一つとばず、極めて靜粛に會場の整理が保たれたといふのも珍らしい事であつたと思ひます。

◉といふのは、講演者の話すことが、極めてジミで、眞面目で、眞劍で、已むに已まれぬ心持で演じられた爲で無かつたたと想ひます、殊に第二席の金子女史の講演などは堂々たるものでした、何故に婦人が參政權を得る必要があるのかといふ事について極めて論理的に極めて眞摯な態度でしかも極めて情熱的に諄々と說かれたのには全く敬服の外はありませんでした。

◉この會の前日緣があつて前の東京女高師教授であられた大江すみ子女史の奉仕の生活といふ講演を聽いたのでしたが兩々對照して時代推移の速かなるに驚いたので御座いました、女子の新興勢力とでも申しませうか、澎勃たる新機運が力強く芽を出して來て居るのには少からず愉快を覺ゆるもので御座います。

◉婦選獲得講演會の席上で辯士が說かれた中に、政治とは決して人生に緣の遠いものでは無いし從つて女子の生活とは緣の遠いものでは無い、毎日の生活の上にころがつて居るものだと色々例を擧げられたことに對しては徹頭徹尾同感で御座います、參政權獲得といへば代議士にでもなつて壇上に立つて金切聲でも擧上げなければならぬやうに考へて居るものゝまだ相當ある世の中に、本當によい事をいふて呉れられたと思ひきす。ともすれば講演會といふと日常生活と緣の遠い事を話したがる人の多い世の中に餘りにこのジミな態度には敬服したので御座います。

(附記筆者は新潟市教育課長中川秋坪氏)
(越佐教育九月號から轉載いたしました)

(五頁より續く)
持つて生れた女のいのちを伸ばし育みたいと希ふ時現代の社會があらゆる方面に於て、その女のいのちを蝕み、踏みにじり阻止する事實伸びる力のつよければつよい程、その阻む力のつよい事も、皆あなたは御存じの事でございます。婦選を叫び、それ〳〵の立場から女子の權利の進展を計るといふ事が、その阻む力の根を絕つ事にある事も、御承知の筈でございます。婦人參政權の根本主張も理解出來ないで、女性の向上進歩もないではございませんか。

山脇房子樣――

こう考へて參りますとあなたのおかれてゐられる地位は、大層重大な意味をもつものでございます。あなたは女子青年團の母として、娘の力を伸ばす爲に、何ものをも犧牲になさる覺悟をもつていたゞかねばなりません。世の中には自分の思ふ樣に子供をしやうとする親があります。自分の欲望を充たす爲に娘を自由にする父が澤山あります。私はまさか今の女子青年團が、その樣な父をもつてはゐないであらうと信じたいのですが、政府のやり方に私の懸念をまだ十分に拭ふわけに參りません。

そこで私はあなたにお願ひする事が一番よいと存じたのでございます。

山脇房子樣――

あなたは强い母におなり下さいませ。親の考へを押しつける舊時代の親ではなく、娘の中に育てつゝある新しいものゝ芽にも十二分に心を用ひられる母になつて下さいませ。父の野望に對しては、身を捨てゝ子を助ける勇氣ある母となつて下さいませ。

そこにあなたの御使命がある事を、はつきりと御考へになつていたゞきたくこの一文は認めました。妄言お許し下さいませ。(二七、一〇、二九)

松島事件の判決について

□　與謝野晶子

私にはかの松島事件の如き愚劣なる事件につき考へ候いとまこれなく候。福田博士が十一月號の「改造」で論ぜられたる岡谷の工女問題がどれだけ現實の眞實な大事件だか知れませぬ。

□　勝田馨子

大は國政に參與する人々から、小は町村の仕事をしてゐる人々に至るまで、いたる所にこの種の事件の多きを悲しみます。それといふものも、選擧や、黨勢の擴張や、一も金、二も金といふ現社會の反映がこゝに現はれたに過ぎますまい。それにしても婦人が政治上の發言權を得ることを思ひます。

正直を以て聞えた老政治家が無罪となつたことは、裁判としては名裁判と存じます。

□　山川菊榮

松島事件の判決は、被告各個人にとつては重大な問題でせうが、社會的にはむしろどうでもよいことで、本當に重大なのは、かような醜怪極まる利權詐欺の事件を中心として大政黨の指導者たちが策動するといふ、今日の政治組織であると思ひます。婦人の人身賣買を基礎とする遊廓の移轉をタネにかういふ問題の起つたことは、事件を一層不快な暗黑なものとして印象します。裁判所がどんな判決を下してもあの事件全體が世人に與へた印象をかへることはできませんし、また新聞や公判廷の問題とならぬ社會の裏面に幾多の同樣な事件のひそむことの想像をされるのをも防ぐことはできません

□　中河幹子

たまたま古い政治家連の間に於けるボロが出たまでゞあんな事は絕へずあるかと思ひます。絕へずあることだから無罪になつたのかと思ひます。その意味であの判決は當然かと思ひます。

然し根本的に云へばあんな不潔なことが絕へずあつては困ると思ひます。でなければおのづから民心は政治を離れるでせう。新しい政治にはプロレタリアと婦人とが別の坐標系を持つて參加しない以上駄目でせう。

□　岡田松枝

遊蕩子をだまして懷をこやす遊廓の問題であるだけ不正がからまつてゐるのが面白いと思ふだけで他は大して興味をもちません。それは世の中の事が餘りに裏表があつて私などのやうな愚鈍な馬鹿には分らないからです、遊廓問題は又別で公娼などといふことは餘り聲を高くして知らぬものまでに恥をさらさぬがよいやうに思ひます。公娼より危險な私娼がなくなることを同性として希望してゐます

□　鷲尾幾子

一、松島事件の判決について
(新聞紙上の報道のみによる私の考)
一、司法官の公平なる判決を喜びました
一、至誠を以て政治につくしたといはれる箕浦氏が晴天白日の身になつたことをうれしく存じます。(私はこの方を少しも存じませんが)
一、政友の爲に老軀を以つて元田、花井兩辯護士の義氣友情を壯とします。
一、大政黨の二個紳が誠意のない證言をせられたように考へられてかなしく存じます。

□　生田花世

「勝てば官軍、まければ賊軍」といふ諺がありますが、松島事件などは、特にさういふことが思はれます。今日の政治家中が、松島事件中の人々に對して、石をなげうつだけの資格がありませう。政治家外のものからは十分にいへますが、汚濁の政爭中にあつてその老年の苦惱をなめた箕浦といふ方のことがいろんな意味でいたましかつたとおもひます。清節の政治家といふものが至難に考へられました。

111

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

初冬の家婦随筆

（蒲團のことども）

生田花世

寒さがやつてくる。それで蒲團を新らしく作らうとする女の人、古い蒲團夜具の手入れ、ぬひかへしをする女の人さういふ人々のことが今日此頃おもひやられる。しづかな夜の電燈の下で、めりんすの、又はめいせんの、又は木綿の模樣、柄さま〴〵の布をつぎあはせて、蒲團の側をせつせとぬつてゆく人妻又は、白い綿を入れる母親たちの姿が此頃妙に思ひ描かれる。沁々した心で。

＊　＊　＊

私はもう今年蒲團の面倒をしないでもよいのである。この間したから。しかし、私たちは、これまで貧しかつたので、來客用のいい蒲團を特別に作つていつもそなへてゐない。めいせん位のもので、今年の暮あたり作りたいものとおもつてゐる。考へて見ると私たちはこの十二三年間ずつと木綿もの紡績もの、さらさもののやうな布での夜のものでばかりとほして來た。人によつては、かうしたものにかりな金をかけるらしい。羽二重とか縮緬とか八反とかめりんすとか銘仙とかと、その趣味感觸の十分なことを充たすらしい。ところで私がこれまでも木綿ものですまし又、これからとても主として木綿ものですまし、又これからとても主として木綿ものですましたいと考へるのは、質素儉約をといふことを考へてさうするのであるといふよりも、私自身の心にふかくのこつてゐる幼時からの習慣から主としてさうなつて來てゐるといへる。私は、田舍の生れで、田舍の家では、どこでも木綿なのだ。木綿も木綿、あの手織りの厚いざら〴〵したぼうせきなんかを三枚位重ねた位のがつしりした地質のその木綿なのであつたから、その溫かかつたことといへば、とうていきやしやな布地とくらべものにはならない。そんな木綿の蒲團で私は母の添乳の唄を聞たしいろ〳〵の夢もみたし、かぜの時、なほさま〴〵の毎夜のおせわになつて育つて來たのである。

美しくはない蒲團だが、しかしなか〳〵破れず、色あせず、快い溫度に私たちの眠りの身體を保つて、そして健かな肩のやすらひを與へてくれたあの故鄕の木綿の蒲團を考へるので、かうして都にすんでゐても、やはり蒲團は木綿でよいそういふやうに思ふ。たゞ、田舍のやうにいい木綿の布地の手に入らないのはものいたりなけれど。又、さればといつて私は、かたくなにはかういふことを考へたくない。私の家にくる來客には、私のやうに、木綿ものをよしと考へる人は少いであらう。來客のためには、めりんすか、めいせんをと思つてゐる。金が出來れば八反位までのところへいつてもよいとおもつてゐる。

＊　＊　＊

蒲團のことをこんなに考へると、次へ次へとおもひでがよみかへつてくる。子供だつた時分、親戚の從姉妹たちが三人四人と來て泊つたときに六疊でどんなに、きやつ〳〵と笑ひさゞめきながらお蒲團のひつぱりつこをしたらう。

『もういい加減にしておやすみ』

と母達、伯母達にいはれても、まだくす〳〵笑つては、かけのお蒲團をあつちにぐいぐいひつぱり、こつちにぐいぐいひつぱつたりする。然しやがては、肩までも飛び出してすや〳〵とやすんで了ふ私達だつた。

女學校の寄宿舍にゐた時は、六七人が、就寢時間がくると兩方から頭のあつまるやうにして、三組づつ、又は二組づゝといふ風に左右から敷いてやすんだものである。みんな晝間の疲れでぐつすりねこむと、右へ寄つたり左へ寄つたりして、蒲團からはづれる。それを年上のものが、ふと目をさまして、かぜをひかせぬやうにとかけてやる。室長だつた時分の私の心づかひ。

おもひ出せば、實にかず〳〵の蒲團の思出である。母は子供の蒲團をたゝきつけ、子は母の蒲團をたゝきつける。えにしあつて、他人も一室に宿り合ふときには、おのづと氣をつける蒲團の隅々。

＊　＊　＊

人間の溫かい心は、同じく暖かい蒲團に比喩し得るであらう。方々に火事があつたり、震災があつたり、洪水があつたりして、新聞がその罹災者達が、蒲團もなくしてふるへてゐるなどとかくと、すぐ、蒲團、毛布の寄附があつまる。まつさきにあつまる。何とかいふ役者（名は忘れたが）の、東京大震災の時、自分のところにある立派な幕とか、扮裝用のものとかを大方蒲團にして諸方に配つたといふことであるがこれなど文字どほり溫かい心――暖かい蒲團といひ得る例なのだ。

毛布、もしくば蒲團なくして、霜雪の初冬、嚴寒期がすごせないやうに心の毛布、心の蒲團なくしては、人間は男女ともやはり圓滿にこの浮世の荒浪の中で十分生きてゆくことは出來ないだらう。蒲團をぬふ女たち心の蒲團を人生のために作る女たち何でそれを些事として輕蔑が出來よう。そしてこの『婦選』の人々の仕事も又、さうした心の蒲團の一極であるといつてもまちがはないと私は考へる。

＝秋の陽の下に＝

――麗日會招待會――

映畫會も無事に片附いたら、一度慾りお世話になつた麗日會の方々をお招きしたいといふ願ひが、愈々十月廿一日の午後遂ひに果されました。

その日、美しい秋の陽の下で、事務所のものは、障子を張つたり、机を片附けたり、何しろ初めてのお客樣なので、心忙しい取込みに、じき、豫定の二時になつて了ひました。

第一番に見えたのが生田花世さん。その時はまだ、お席の準備も十二分でなかつたので、事務室の方に休んで戴いたら喜んで、種々執務の樣子も見て下さいました。

中央委員は山川さんを筆頭に、藤原、宿利、田中とずん〳〵面が揃ひ出す頃、お客樣側も、石本夫人、阿部靜枝さん、それに三時すぎには學校を了へられたばかりの星野愛子さんが、元氣なお顔を見せて下さいました。

『本當に何もかもありがたうございました。』と、久布白總務理事の御禮をかねた御挨拶に次いで、麗日會の代表者として石本さん、實務者の金子さんから、それ〳〵御報告があつた後は、懇談になり、大皿ずしをつゝきあつたり、お菓子や果物を自由に戴き乍ら、いろ〳〵今後の事や、普選の運動の話に花が咲きました。

『もつと麗日會の存在を明かにする爲に會費でも取つてもよくはないでせうか。』と阿部さんが仰有れば、

『會費は辛いけど、時々かうしてお目に懸りたいこと。』と星野さん。

『どうか、もつと〳〵麗日會を上手に御利用下さるやうに。』と石本さん。

早速近々編物の講習會にも名を拜借の御約束も出來て四時半、一まづ會は閉ぢましたが、阿部さん、生田さんは暮れるまで寛いで話込んで下さいました。

御缺席の、岡本かの子、新妻伊都子、山田邦子さん方からも御丁寧なお手紙を戴きました。

美しい心から生れた麗日會、その溫かさはふれる度に私たちに新しい喜と力を與へてくれる事を、今更の樣に、會果てた後も皆で語り合はずには、居られませんでした。

S　G　R

故山口政二代議士遺兒教育資金の募集も愈本月末で打切らねばなりませんので、此際特に皆樣の御志を得たいと存じます。議會も近づき、更に故人を思ふ心に深い折から、額の多少不拘、御寄附下されば有難く存じます。

世話人　田中芳子

腹膨る

葛岡滿津子

◇

「官はされば腹膨る――」とは名言である。實際この諺の通り、私も大分此憤懣がお腹の底に溜つて、時に總ゆる姿が大渦卷となつて、眼前に渦を卷いて消えたり現はれたりするこれは日常職務の上に、社交上、又友人知人間に、種々なる場合にあるが、手近い職務上の事から言へば、この間芝協調會で全國婦人同盟の發會式が擧げられた時の事だ。

日曜であり人手も尠いので私は一寸會場の様子を見、幹事から大體の話を聞いてすぐ歸る積で、會場へ行かうと階段を上りかけると、兩脇から愛宕署の警官が一緒に「オイ何處へ行く！」といふ質問に、私はグッと肝癪玉が咽元へ突き上げて來たが、凝つと堪へて「全國婦人同盟の發會式へ行きます。」といふと「年齢は何才だ！」とまるで罪人扱ひの口調である。私はもう口を聞くのも厭になつたので名刺を出して「私は會員ではない。職務上の事で來たのだ」と證明しても、わからずやの警官は差出した名刺には手も觸れず、年齢は何才だ、年齢は何才だと、まるで鸚官のやうに繰返してゐる。

日勞黨幹部連の後援もあり、多少色彩は帶びたものと警戒をしたのだらうが、住所姓名の訊問ならばまだ理窟もあるが、何の爲に年齢の必要があるのか、然も控室には數十人の警官が詰めてゐたと聞いては、實に憤飯に堪へない。此種の會合にも出たが、こんな亂暴な警官の態度を見たのは初めてゞ、結局剛情を張つた私は、階段から引き下されたので、幹部に一通りの話を聞いて歸つたが聞けば婦人の懐中物まで調べたさうだ。此大袈裟加減、馬鹿々々しさ加減、臆病さ加減は呆れて物が言へぬ。

この會の模様は最初から多少調子を下げて書く心算であつたのだが、警官に對する腹立ち紛れにすつかり私は婦人同盟の提灯を持ち、餘憤の鉾先は事實の儘、愛宕署員が當日の入場者は罪人扱ひにしたと書いて終つた。

感情上の行き懸りでこんな風な事は、さらにあると思ふ。

◇

婦人である私は、社會部に籍はあつても、勞働方面等は殆ど行くやうな事はないが、稀に人手の足りない時に御手使ひをする事もあるが、私はこうした方面にゆく度に、實に不快な思ひをさせられる。理由は無産黨何々、農民黨何々、或は何々爭議團本部等といふ様な連中は、如何にもきざだ、わざとらしい。街つてゐる。

汎太平洋勞働會議に勞働代表者を發表するといふ電話で、芝和合倶樂部内の勞農黨本部へ行くと、先づ部屋中の壁といふ壁は隙間もない過激な宣傳ビラで、貼りつぶされて居る文句は何れも我々は「我々人道の爲飽くまでも結束團結して云々」と赤インキでベタ書き。床には新聞紙や紙片が散亂し、卓上には茶碗が覆つてゐる。髪は長く垂れ、ルパシカか何かを着け、燒け焦げたズボンの儘、足は火鉢の上に載せた儘、婦人の前で無作法な眞似をするといふ有様。或は龜戸のモスリン工場の罷業で示威運動があるとかで行つた時もさうである。

總ゆる旗といふ旗、赤や紫の團旗か何かを家の周圍にぶら下げ、大きな釜やへつついを外へ持ち出し何も田植や盆踊ではあるまいし。殊更に赤の揃ひの襷などせずともよからうに、まるで鳴物入りにならぬばかりのお祭り騒ぎである。例へ罷業にどんな同情すべき原因があつたにせよこれではすつかり嫌になつてしまふ。

同じ様な事で去る廿三日の日曜日に神田の松本亭でロシアの革命十週年記念の打合せがあつた。具體的案を發表するといふので行つた。二階へ上つて、居並ぶものに輕く頭を下げたが何れも血が通つてゐるかと思ふ様な、蒼い顔をした連中、ジロリと一瞥を投げたのみで、ルパシカの玉子連は口一つ聞かぬ「何だお前は！こゝはお前達の様な人間の來る所ではないんだぞ！」といはぬ許りの顔をして默々としてゐる。何といふ陰慘な空氣だらう。その不快加減！

間もなく其中の一人がゴロリと眼の前で横になつた。前日お通夜をした譯でもなかつたらうに、今迄に起きてゐたものが、何も殊更に人の前で寢なくてもいゝではないか。世にすね、人に逆き、如何にもひがんだやうな自棄的な粗野な態度を恐く此人達は曝け出してゐる。これでは同情されぬ。世人に好意を持たれぬであらう。此種の不快は、こうした場所でいつも感じさせられる厭な事の一である。

此種の運動に關係する人々の是非一考して貰ひたい事であると思ふ。

◇

腹膨るはまだある。それは友人間の事だ。

位置あり名譽あり、世人に知られてゐる某名流夫人の一身上の重大問題、生死に關する戀愛問題を打明けられた。私は殆ど夢中になつて其友の爲にあらん限の誠心誠意を捧げた。まかり違へば――まかり違へば一緒に死んで終つてもいゝ位迄、同情の極に達してゐた。其相手も日本は愚か世界的に有名な人だけに曝れたら問題が大きい。躓いたら一ト事だどうぞ問題が解決する様に――何とかして本人の目的の達せられる様に、四方穩やかに事の治まる様に、拙い力乍ら日夜考へた。色々な方法を講じ、プランを樹て、協議を凝らした――。不安な間に段々曙光を認め、相手の心も漸く確乎り握んで自分の物であると確信を得るに到つた頃には、もう其人間には二人だけの世界があればそれでよかつた。――これには種々複雜した事情もあるが――咽元過ぐれげ何とやらの諺の通周圍のかゝわりが五月蠅くなつて來た。心配してくれる者も同情してくれるもの、注意をしてくれる者の必要は全然いらなくなつた。つまりもう必要でなくなつたのである。

さうした態度を見せつけられて、私は限りない寂しさを感じた。泪ぐましい佗しさを感じた。鷄頭が赤々と陽に映えて百舌が朗らかに啼く樫の實がパラ〳〵と軒端を打つて、眞に文字その儘の秋空淸澄――兎もすれば伏目になり勝ちな瞳を上げて、桔梗色の蒼空を仰いでもそれは一瞬間――私の心は直きに重く垂れるのであつた。

だが私は考へた。結局こんな事で自分の氣持を感傷的にするのは詰らぬ事だ、馬鹿々々しい事だ。自分がするだけの事をし、盡す丈の事を盡し、そこに何の利欲も野望もなく、純眞な氣持でした。その眞心を神だけは知つて下さる。それを無視して厭なら去るがいゝ、人間といふものは勝手な者である――。

途上

今井つき

×

弟のさがなりしかな、この人のものに
おびゆるまなざしあわれ

×

なりあいないとなむため大人らにし
たがひてゆくかなしき弟

×

秋のあめ舗道のぬるゝ宵　あたらしき
傘をかざしつゝ歩む

フース・シー

大竹淸子氏　元國民新聞記者として屢筆に鳴つた人、革命直後ロシアに東邦通信特派員の夫君と從ひ日本婦人として最初に入國、滯露七年、昨年歸朝された。

葛岡滿津子氏　時事新報社社會部に在勤、地味な働き手として、東都婦人記者中にも名高い。

池田樂子氏　東京女高師出身の新人神戸幼稚園長として、最近外遊より歸つれた方。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

麹町だより

◇

いつか門邊の山茶花が咲いては散り事務所の秋も更けました。愈々活動季に入つて來たので、その薄紅の花片の散る下を、出入する人影は益々多くなつてゆきます。

◇

盟日會のお仕事が十月一ぱいかゝつたので、其方の辛島さん、事務の中間さん婦選の方の今井さんと、若い三人は、毎日階段の驅け上りつこをやつてゐます。

中央委員會毎に元氣な、山川、高野、塩原の諸氏や、元老の久布白、田中、市川さん方ずつと缺けませんが、秋山さんは秋田の方へ轉地、大手術後の竹内さんも熱海に靜養中八木橋、宿利、荻原などの方々は、晝間のお仕事が多忙なので、時折姿が見えず、井上さんは活動が過ぎて、禁足にあつて了はれ、誠に惜しい辭任をなさつたのですが、後任はまだきまりません。

◇

請願の整理にまめな塩原議會運動委員長は週に二三回も足を運んで、夢中ですし、山川さんや八木橋さんも會員委員會として、署名者を會員や「婦選」の購讀者に引張らうと、目下計畫中で、この方の會合は屢々小半日續けて開かれてゐます。

◇

政治教育委員會は、鷲尾、井上の各委員達が退かれたので、高野委員長一人の精勤ぶりでは追つきません、殘念にも十月の例會は手繰りかねて開けずに終りましたが、其代り十一月は上旬に、十二分にいゝ内容で開いた上、十二月に入ると時事問題批判演說會を矢繼早やに開くといふ計畫です。

◇

盟日會のお力で少し浮んだ財務委員會は、田中さんが獨りで踏張つて、已に來春の豫定も立つてゐますが、發表は來月號にて。

出版、調査、兩委員會は、市川、金子兩委員長が懸命に頑張る事により、名目を立てつゝありますが、大に御報告したい事は、これも來月にゆづりませう。

◇

この春の大會で本會で決議した汎太平洋婦人會議に代表を出すについて、汎太平洋協會が最近盡力されてゐますが、本會としても決議通り具體的に進行させる爲に、協議中です。

それからこれは本年最初の試みとして大阪の全關西婦人聯合會大會に、代表を出席傍聽させる事に決して、塩原氏に行つていたゞく事になりました。同會が昨年來婦選運動に手を染めてゐる關係上、議會運動委員長として、氏に出て戴くがよいからです。十一月四、五の兩日、同地の方々は、なるべく會場にて御會ひ下さるとよいと存じます。

編輯餘錄

×

ずつと編輯して來て餘錄をかく段になると、すつかり元氣がなくなります。何故といつて、創刊號以來、來月は〳〵といはない月はない位、それでゐて、毎月〳〵事實が裏切られて行く、その言譯を又毎月克明にかく事になるからです。

×

殘念ですが、今月も豫告通り廾頁出來ませんでした。但し日の方は今度は早く出しました。現在の編輯能力に對して、廾頁で遲れるか、普通號で早く出すかはかなり當事者の私共の胸を惱ませた事でしたが、結局かうなりました。

どうか苦衷をお察し下さい。そして今少し待つてゐて下さいませ。必ず〳〵、御期待に添ふ日のある事を、私共は信じて倦みません。

×

頁は少くても内容は、随分豐富だと確信します。大竹、生田、葛岡の諸氏のもの、しつかり味はつて戴きたいと思ひます。

公開狀の欄を新設しました。この欄への御寄稿も歡迎しますが、取捨は編輯部にお一任願ひたいのです。

松島事件の公開狀、誌面の都合で遲着の分を三四割愛しました點、寄稿して下さつた方に厚く御詫び申上げます。

×

本部の活動季に入ると、愈々益々編輯部の手が薄くなるのですが、本月この位手廻しをすれば、相當早く正月號にかゝれるでせう。商品としての婦人雜誌界の內幕などを聞くと私共の仕事との懸隔の著しさが、まるで夢の樣ですが、私共の元氣は、何よりの資本として尊まれると信じてゐます。

後一ケ月で卷を改めるのだと思ふと、感慨無量です。愛讀者の皆樣の御自愛を祈り、更に御愛顧を乞ふて擱筆します。

(S)

×

市川、金子此の二人の方が、三日から九州旅行に、行かれるので、それ迄この婦選を是非、今日中に校了すみとの事とて、大變な忙しさ、目のまわるとはこの事かと思はゝるばかりの忙しさです。

×

毎月の事ては御ざゐますが、いつでもすり上げた『婦選』を見る度びに、まだ〳〵皆樣の御氣に召す樣に、しなければならないと思ひます。何卒、御指示を下さいまし。

×

十二月號には、九州旅行の觀察談を皆樣に、御つたへする事に、なると思ひます。この觀察談は、『婦選』ではなくては、見られない原稿です。どうぞ、御期待下さいまし。(きわ)

◇本誌定價◇

一部 金五錢 (郵稅二錢)
一ケ年 金六拾錢 (郵稅共)

▼代金は前金で、拂込は振替で
▼宣傳用として多數御申込みに對しては割引いたします
▼廣告料については御申込み次第御相談いたします

產婦人科 小兒科
隨時入院の需めに應ず
診察 毎日 宅診午前 往診午後
院長 吉岡彌生
副院長 吉岡房子
東京市牛込區下宮比町四
東京至誠病院
電話牛込三五五

產科婦人科 小兒科
隨時入院の需めに應ず
宅診午前 往診午後
四谷區三光町一
樹德堂 井出醫院
電話四谷一四六〇番
院長 竹内茂代

▼簡便經濟的の
和洋美粧
▼理想的美粧科
マーガレツト美粧乳
同 美粧粉
同 クリーム
▼絶体安全毛染料
佛國製オレアル、ヘネ
▼優美萬能防寒衣
マーガレツトオーバ

美粧倶樂部

東京赤阪見附
停留場前
電話青山七〇七〇

東京麹町區紀尾井町六
四谷驛上、四谷見附停留場附近土手通、
女子整容大學園内
電話九段二九七

大阪市本町堺筋角
本町二丁目停留場前
電話本町二四四

本誌定價 一部五錢(郵稅二錢) 一ケ年六十錢(郵稅共)
昭和二年十月二十八日印刷納本
昭和二年十一月一日發行
編輯印刷發行人 市川ふさ枝
印刷所 芝區今入町十番地 研文社印刷所
發行所 東京市麹町區四丁目五番地 婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八三番